

調査結果の概要

1 結果概要

(1) 表1に示すとおり、令和5年3月の卒業生総数は14,801人で、前年より522人減少している。

就職者総数は6,408人で、前年より60人減少している。うち県内に就職した者は3,693人で、前年より137人減少している。就職者総数に対する県内就職率は57.6%で、前年より1.6ポイント低下している。

また、3ページの図2に示すとおり、大学、短期大学・高等専門学校及び専修学校(専門課程)における県内高校出身者の県内就職率について、全体で76.0%(前年に比べ2.1ポイント低下)、うち大学で69.0%(同1.4ポイント低下)短期大学・高等専門学校で92.0%(同1.7ポイント低下)、専修学校(専門課程)で75.4%(同2.7ポイント低下)となっている。

進学者総数は7,144人で、前年より231人減少している。うち県内進学者は3,193人で、前年より119人減少している。進学者総数に対する県内進学率は44.7%で前年より0.2ポイント低下している。

表1 学校種別進路状況

(単位:人、%、ポイント)

区 分	総 数			大 学		短期大学・高等専門学校		専修学校(専門課程)		高等学校(全日制・定時制)	
	R5年3月	R4年3月	対前年増減	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月
卒業生総数	14,801	15,323	522	3,281	3,410	922	1,027	1,455	1,469	9,143	9,417
就職者総数	6,408	6,468	60	2,440	2,369	666	694	1,312	1,283	1,990	2,122
就職率	43.3	42.2	1.1	74.4	69.5	72.2	67.6	90.2	87.3	21.8	22.5
うち県内就職者	3,693	3,830	137	755	778	500	518	915	902	1,523	1,632
県内就職率	57.6	59.2	1.6	30.9	32.8	75.1	74.6	69.7	70.3	76.5	76.9
進学者総数	7,144	7,375	231	312	305	167	232	61	72	6,604	6,766
進学率	48.3	48.1	0.2	9.5	8.9	18.1	22.6	4.2	4.9	72.2	71.8
うち県内進学者	3,193	3,312	119	197	204	98	127	45	54	2,853	2,927
県内進学率	44.7	44.9	0.2	63.1	66.9	58.7	54.7	73.8	75.0	43.2	43.3
一時的な仕事に就いた者	138	168	30	54	102	33	35	8	11	43	20
一時的な仕事に就いた者の率	0.9	1.1	0.2	1.6	3.0	3.6	3.4	0.5	0.7	0.5	0.2
うち県内居住者	83	77	6	18	33	20	20	6	9	39	15
県内居住率	60.1	45.8	14.3	33.3	32.4	60.6	57.1	75.0	81.8	90.7	75.0
その他総数	1,122	1,328	206	475	634	56	66	74	103	517	525
その他の率	7.6	8.7	1.1	14.5	18.6	6.1	6.4	5.1	7.0	5.7	5.6
うち県内入学・居住者	497	519	22	44	55	31	25	36	81	386	358
県内入学・居住率	44.3	39.1	5.2	9.3	8.7	55.4	37.9	48.6	78.6	74.7	68.2

注) 高等学校卒業者のうち、

「就職者総数」(うち県内就職者)には、大学等に進学しかつ就職した者、専修学校(専門課程)に進学しかつ就職した者、専修学校(一般課程)等に入学しかつ就職した者及び公共職業能力開発施設等に入学しかつ就職した者(令和5年3月卒業生中11人うち県内11人、令和4年3月卒業生中16人うち県内16人)を含むため、～の計と卒業生総数は一致しない。

の「進学者総数」は、大学等進学者及び専修学校(専門課程)進学者の計である。

の「その他総数」は、専修学校(一般課程)等入学者、公共職業能力開発施設等入学者、不詳・死亡及びその他の者の計である。

図1 学校種別 県内就職率の推移

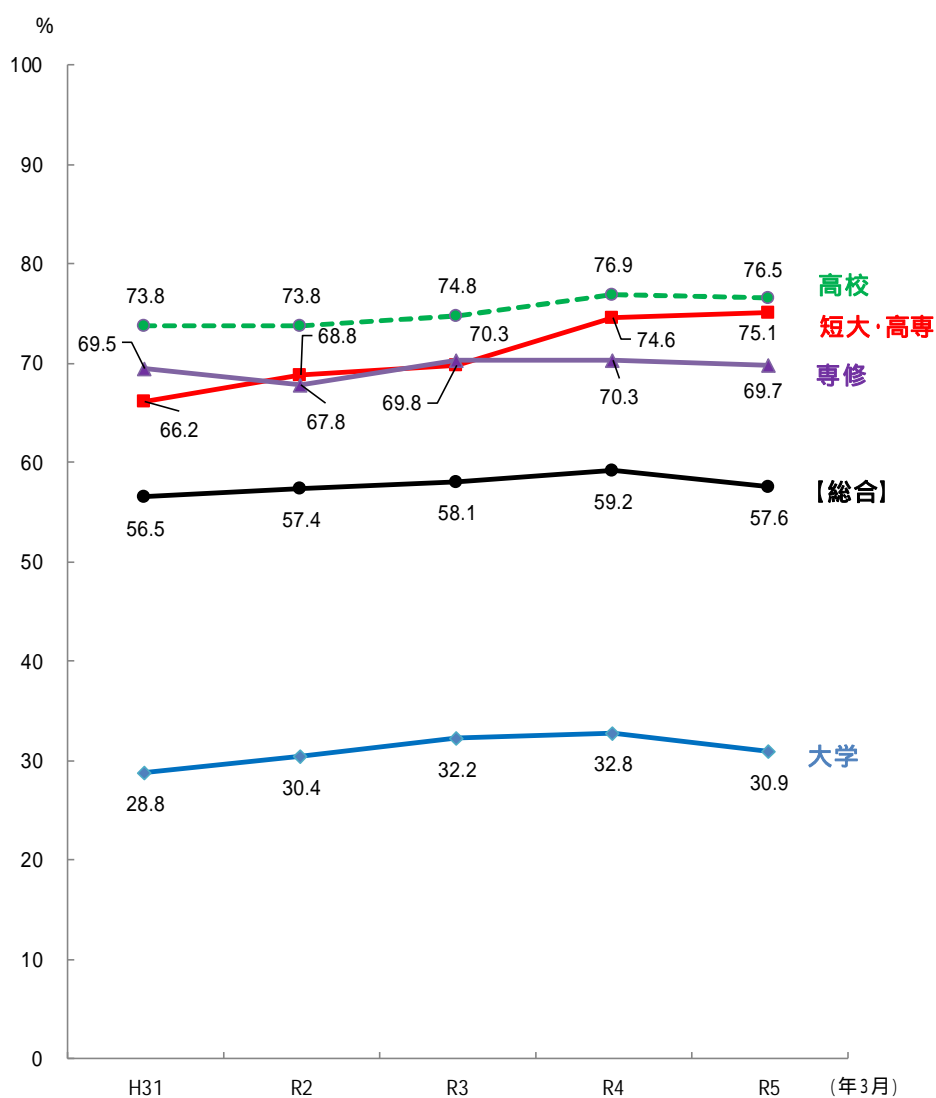


図1(表) 学校種別県内就職率の推移

(単位: %)

区分	H31年3月	R2年3月	R3年3月	R4年3月	R5年3月
【総合】	56.5	57.4	58.1	59.2	57.6
大学	28.8	30.4	32.2	32.8	30.9
短大・高専	66.2	68.8	69.8	74.6	75.1
専修(専門課程)	69.5	67.8	70.3	70.3	69.7
高校(全日制・定時制)	73.8	73.8	74.8	76.9	76.5

図2 県内高校出身者の県内就職率の推移

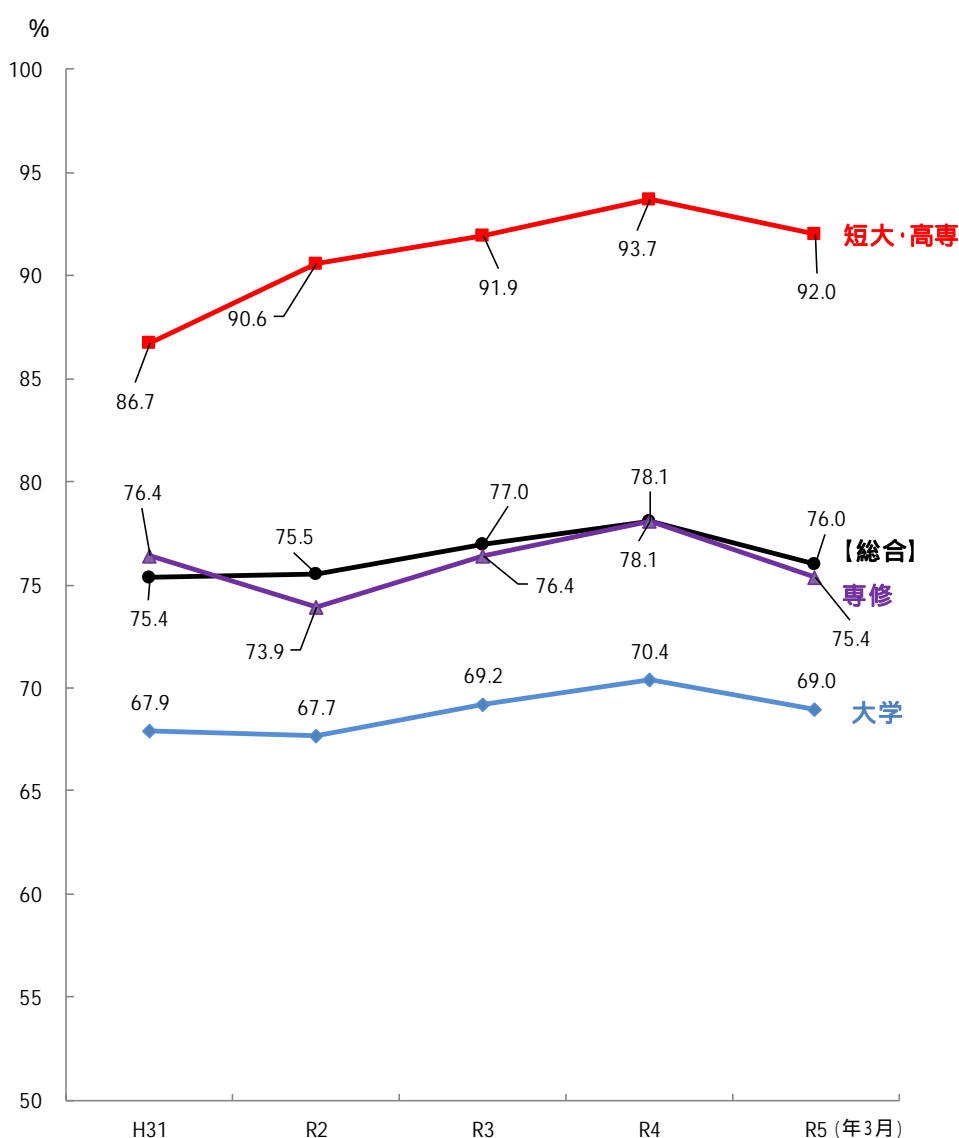


図2(表) 県内高校出身者の県内就職率の推移

(単位: %)

区分	H31年3月	R2年3月	R3年3月	R4年3月	R5年3月
【総合】	75.4	75.5	77.0	78.1	76.0
大学	67.9	67.7	69.2	70.4	69.0
短大・高専	86.7	90.6	91.9	93.7	92.0
専修(専門課程)	76.4	73.9	76.4	78.1	75.4

表2 県内高校出身者の就職状況

(単位: 人, %)

区分	総 数							
	R5年3月		R4年3月		R5年3月		R4年3月	
	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月
就職者総数	2,224	2,188	828	778	401	383	995	1,027
うち県内就職者	1,690	1,709	571	548	369	359	750	802
県内就職率	76.0	78.1	69.0	70.4	92.0	93.7	75.4	78.1

(2) 県外就職者を就職先地方別で見ると、表3に示すとおり、大学卒業者では関東への就職者が最も多く、その他の学校種別では九州・沖縄に最も多く就職している。全体では、図3に示すとおり、九州・沖縄1,049人(構成比38.6%)、関東917人(同33.8%)、近畿310人(同11.4%)、中部133人(同4.9%)及び中国115人(同4.2%)の順となっている。

就職先地方別の割合は、図3に示すとおり、前年と比較すると関東(2.0ポイント上昇)、近畿(0.4ポイント上昇)及び北海道・東北(0.4ポイント上昇)への割合が上昇し、九州・沖縄(0.8ポイント低下)、中国(0.7ポイント低下)、四国(0.4ポイント低下)及び中部(0.1ポイント低下)への割合が低下している。

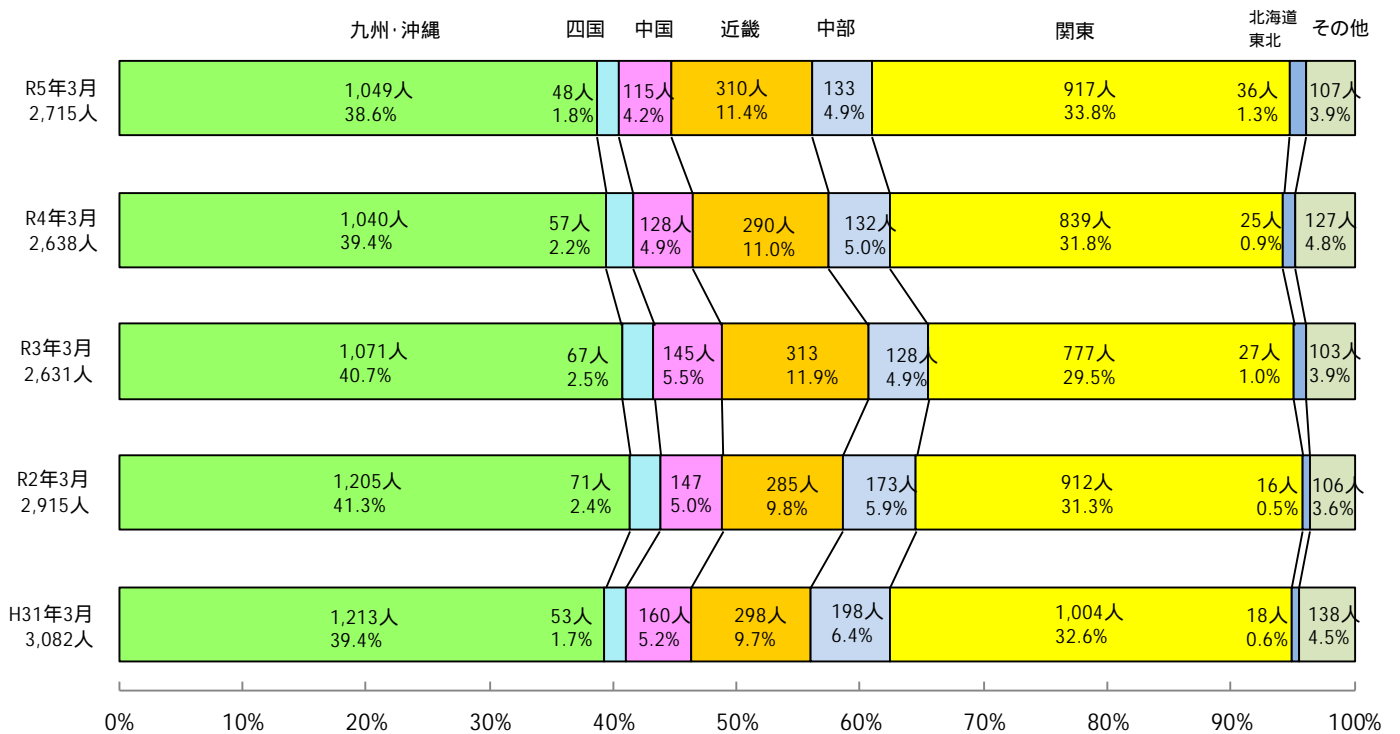
表3 県外就職者の就職先地方別状況

(単位:人、%)

区 分	県外 就職者数	県外就職者の内訳							
		九州 ・ 沖縄	四国	中国	近畿	中部	関東	北海道 ・ 東北	その他
大学	1,685	535	29	75	167	79	672	31	97
構成比		31.8	1.7	4.5	9.9	4.7	39.9	1.8	5.8
短期大学・高等専門学校	166	84	4	4	28	6	40	-	-
構成比		50.6	2.4	2.4	16.9	3.6	24.1	0.0	0.0
専修学校(専門課程)	397	186	9	13	39	11	129	4	6
構成比		46.9	2.3	3.3	9.8	2.8	32.5	1.0	1.5
高等学校(全日制・定時制)	467	244	6	23	76	37	76	1	4
構成比		52.2	1.3	4.9	16.3	7.9	16.3	0.2	0.9
【総合】	2,715	1,049	48	115	310	133	917	36	107
構成比		38.6	1.8	4.2	11.4	4.9	33.8	1.3	3.9

注)「高等学校の県外就職者の内訳」の出典は「令和5年度 学校基本調査」

図3 県外就職者の就職先地方別状況(推移)



2 大学

(1) 表4に示すとおり、令和5年3月の卒業生総数は3,281人で、前年より129人減少している。

就職者総数は2,440人で、前年より71人増加している。そのうち県内に就職した者は755人で、前年より23人減少している。就職者総数に対する県内就職率は30.9%で、前年より1.9ポイント低下している。

県内就職率を学部別でみると、看護学部が60.0%で最も高く、前年より5.5ポイント上昇している。

他の学部についてみると、教育学部は58.3%（同3.9ポイント低下）、家政学部は55.1%（同7.4ポイント低下）、文学部は49.5%（前年に比べ3.9ポイント低下）、医学部は45.8%（同7.5ポイント低下）、工学部は26.9%（同3.1ポイント低下）、商経学部は21.1%（同0.7ポイント低下）となっている。

県外就職者は4ページの表3に示すとおり、1,685人で、県外就職の状況を就職先地方別でみると、関東672人（構成比39.9%）、九州・沖縄535人（同31.8%）、近畿167人（同9.9%）、中部79人（同4.7%）、中国75人（同4.5%）の順となっている。

進学者総数は312人で、前年より7人増加している。そのうち県内に進学した者は197人で、前年より7人減少している。県内進学率は63.1%で、前年より3.7ポイント低下している。

表4 学部別進路状況(大学)

(単位:人、%、ポイント)

区 分	総 数			学 部 別					
				文学部		商経学部		工学部	
	R5年3月	R4年3月	対前年増減	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月
卒業生総数	3,281	3,410	129	266	260	1,808	1,967	597	595
就職者総数	2,440	2,369	71	188	163	1,339	1,319	386	373
就職率	74.4	69.5	4.9	70.7	62.7	74.1	67.1	64.7	62.7
うち県内就職者	755	778	23	93	87	283	287	104	112
県内就職率	30.9	32.8	1.9	49.5	53.4	21.1	21.8	26.9	30.0
進学者総数	312	305	7	15	13	84	86	170	167
進学率	9.5	8.9	0.6	5.6	5.0	4.6	4.4	28.5	28.1
うち県内進学者	197	204	7	8	10	5	11	153	151
県内進学率	63.1	66.9	3.7	53.3	76.9	6.0	12.8	90.0	90.4
一時的な仕事に就いた者	54	102	48	8	12	29	59	5	12
一時的な仕事に就いた者の率	1.6	3.0	1.4	3.0	4.6	1.6	3.0	0.8	2
うち県内居住者	18	33	15	8	9	3	11	3	8
県内居住率	33.3	32.4	0.9	100.0	75.0	10.3	18.6	60.0	67
その他総数	475	634	159	55	72	356	503	36	43
その他の率	14.5	18.6	4.1	20.7	27.7	19.7	25.6	6.0	7.2
うち県内居住者	44	55	11	21	28	16	19	3	4
県内居住率	9.3	8.7	0.6	38.2	38.9	4.5	3.8	8.3	9.3

区 分	学 部 別							
	医学部		看護学部		家政学部		教育学部	
	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月
卒業生総数	278	281	74	81	114	85	144	141
就職者総数	240	257	60	66	107	80	120	111
就職率	86.3	91.5	81.1	81.5	93.9	94.1	83.3	78.7
うち県内就職者	110	137	36	36	59	50	70	69
県内就職率	45.8	53.3	60.0	54.5	55.1	62.5	58.3	62.2
進学者総数	22	15	13	13	-	-	8	11
進学率	7.9	5.3	17.6	16.0	-	-	5.6	7.8
うち県内進学者	15	11	8	13	-	-	8	8
県内進学率	68.2	73.3	61.5	100.0	-	-	100.0	72.7
一時的な仕事に就いた者	2	4	-	-	-	-	10	15
一時的な仕事に就いた者の率	0.7	1.4	-	-	-	-	6.9	10.6
うち県内居住者	1	3	-	-	-	-	3	2
県内居住率	50.0	75.0	-	-	-	-	30.0	13.3
その他総数	14	5	1	2	7	5	6	4
その他の率	5.0	1.8	1.4	2.5	6.1	5.9	4.2	2.8
うち県内居住者	-	-	1	1	3	3	-	-
県内居住率	-	-	100.0	50.0	42.9	60.0	-	-

注) 医学部卒業生のうち臨床研修医については、「就職者総数」に含む。

(2) 令和5年3月卒業者のうち、就職者の産業別就職状況をみると、図4に示すとおり、医療、福祉が399人(16.4%、前年に比べて0.3ポイント低下)と最も多く、次いで製造業263人(10.8%、同0.5ポイント上昇)卸売、小売業が255人(10.5%、同0.4ポイント低下)、情報通信業が227人(9.3%、1.0ポイント低下)の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図5に示すとおり、医療、福祉が211人(27.9%、前年に比べ1.1ポイント低下)で最も多く、次いで教育、学習支援107人(14.2%、同1.5ポイント上昇)公務80人(10.6%、同0.1ポイント低下)卸売、小売業79人(10.5%、同0.6ポイント低下)の順となっている。

図4 産業別就職状況の推移 (大学)

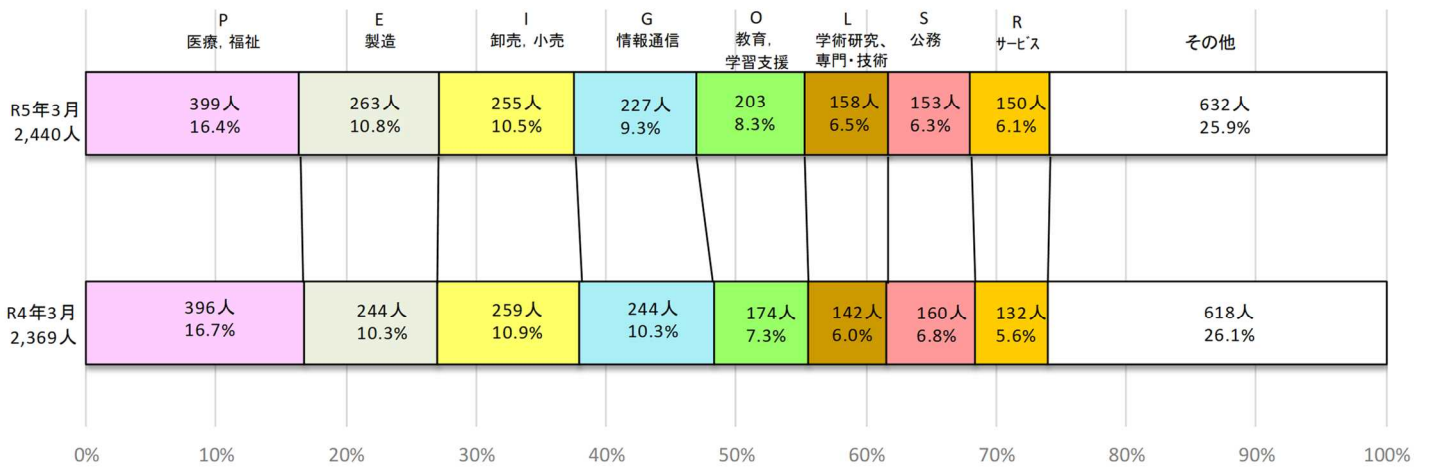
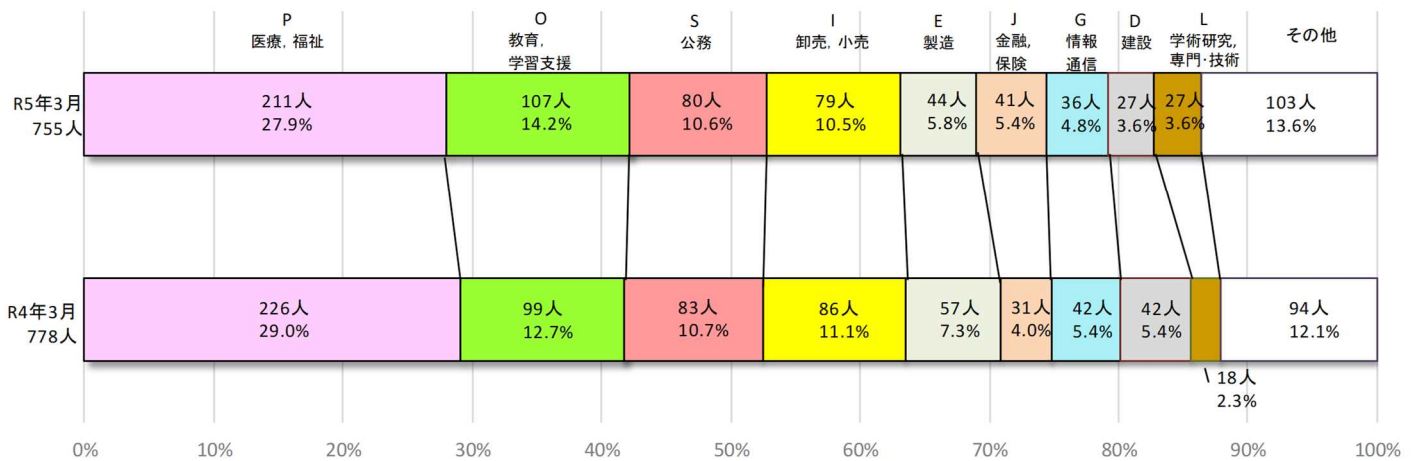


図5 産業別県内就職状況の推移 (大学)



3 短期大学・高等専門学校

(1) 表5に示すとおり、令和5年3月の卒業生総数は922人で、前年より105人減少している。

そのうち就職者総数は666人で、前年より28人減少している。県内に就職した者は500人で、前年より18人減少している。就職者総数に対する県内就職率は75.1%で、前年より0.5ポイント上昇している。

県内就職率を学科別でみると、社会学科(100.0%)、教育学科(93.9%)、家政学科(84.6%)及び人文学科(77.5%)が70%以上の高い率になっている。

県外就職者は4ページの表3に示すとおり166人で、県外就職の状況を就職先地方別でみると、九州・沖縄84人(構成比50.6%)、関東40人(同24.1%)、近畿28人(同16.9%)、中部6人(同3.6%)の順となっている。

進学者総数は167人で、前年より65人減少している。そのうち県内に進学した者は98人で前年より29人減少している。県内進学率は58.7%で、前年より4.0ポイント上昇している。

表5 学科別進路状況(短期大学・高等専門学校)

(単位:人、%、ポイント)

区 分	総 数			学 科 別					
				人 文		社 会		工 業	
	R5年3月	R4年3月	対前年増減	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月
卒業生総数	922	1,027	105	209	236	17	17	164	147
就職者総数	666	694	28	160	168	17	17	101	84
就職率	72.2	67.6	4.6	76.6	71.2	100.0	100.0	61.6	57.1
うち県内就職者	500	518	18	124	129	17	16	26	14
県内就職率	75.1	74.6	0.5	77.5	76.8	100.0	94.1	25.7	16.7
進学者総数	167	232	65	25	32	-	-	56	61
進学率	18.1	22.6	4.5	12.0	13.6	-	-	34.1	41.5
うち県内進学者	98	127	29	8	8	-	-	32	40
県内進学率	58.7	54.7	4.0	32.0	25.0	-	-	57.1	65.6
一時的な仕事に就いた者	33	35	2	10	7	-	-	-	-
一時的な仕事に就いた者の率	3.6	3.4	0.2	4.8	3.0	-	-	-	-
うち県内居住者	20	20	0	7	6	-	-	-	-
県内居住率	60.6	57.1	3.5	70.0	85.7	-	-	-	-
その他総数	56	66	10	14	29	-	-	7	2
その他の率	6.1	6.4	0.3	6.7	12.3	-	-	4.3	1.4
うち県内居住者	31	25	6	7	11	-	-	7	2
県内居住率	55.4	37.9	17.5	50.0	37.9	-	-	100.0	100.0

区 分	学 科 別							
	農 業		家 政		教 育		芸 術	
	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月
卒業生総数	28	40	101	145	270	289	133	153
就職者総数	13	15	91	96	244	266	40	48
就職率	46.4	37.5	90.1	66.2	90.4	92.0	30.1	31.4
うち県内就職者	6	10	77	81	229	249	21	19
県内就職率	46.2	66.7	84.6	84.4	93.9	93.6	52.5	39.6
進学者総数	14	22	5	42	12	15	55	60
進学率	50.0	55.0	5.0	29.0	4.4	5.2	41.4	39.2
うち県内進学者	-	-	3	15	11	15	44	49
県内進学率	-	-	60.0	35.7	91.7	100.0	80.0	81.7
一時的な仕事に就いた者	-	-	-	2	8	6	15	20
一時的な仕事に就いた者の率	-	-	-	1.4	3.0	2.1	11.3	13.1
うち県内居住者	-	-	-	2	7	6	6	6
県内居住率	-	-	-	0.0	87.5	100.0	40.0	30.0
その他総数	1	3	5	5	6	2	23	25
その他の率	3.6	7.5	5.0	3.4	2.2	0.7	17.3	16.3
うち県内居住者	-	1	3	4	6	2	8	5
県内居住率	-	33.3	60.0	80.0	100.0	100.0	34.8	20.0

(2) 令和5年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況を見ると、図6に示すとおり、医療、福祉が215人(32.3%、前年から0.7ポイント低下)で最も多く、次いで教育、学習支援業118人(17.7%、同2.6ポイント低下)、製造業77人(11.6%、同2.8ポイント上昇)、卸売、小売業69人(10.4%、同0.7ポイント上昇)の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図7に示すとおり、医療、福祉が193人(38.6%、前年に比べ0.8ポイント上昇)で最も多く、次いで教育、学習支援業109人(21.8%、同2.5ポイント低下)、卸売、小売業56人(11.2%、同0.8ポイント上昇)、製造業31人(6.2%、同2.7ポイント上昇)の順となっている。

図6 産業別就職状況の推移(短期大学・高等専門学校)

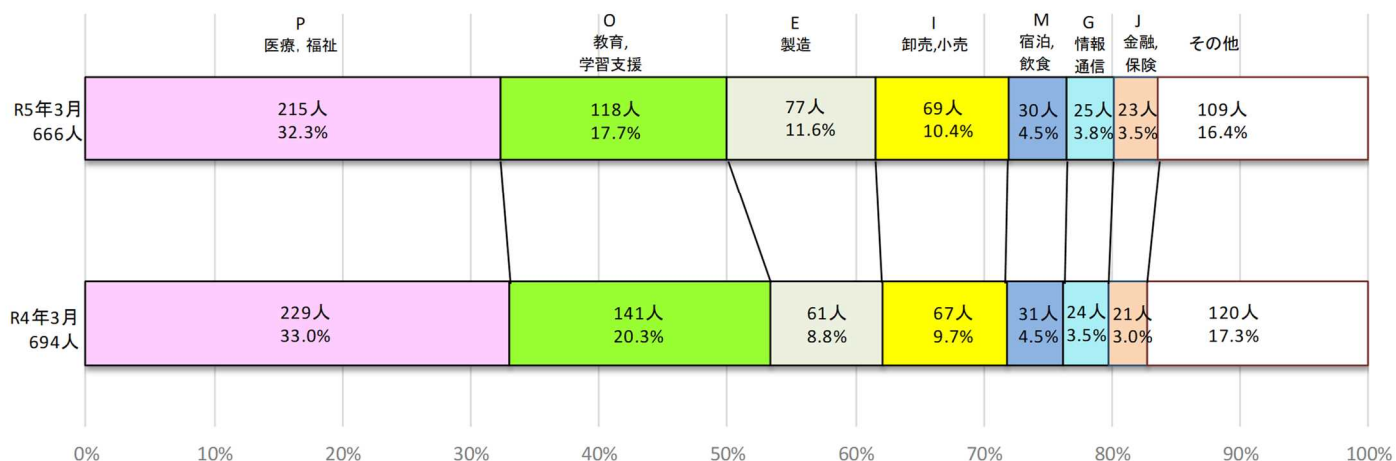
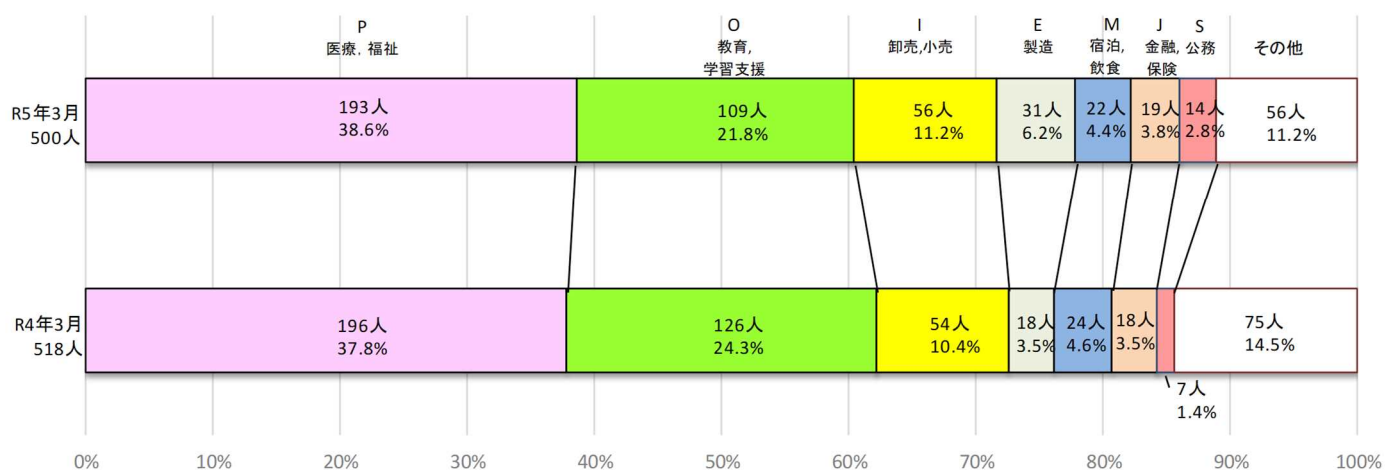


図7 産業別県内就職状況の推移(短期大学・高等専門学校)



4 専修学校（専門課程）

(1) 表6に示すとおり、令和5年3月の卒業生総数は1,455人で、前年より14人減少している。

就職者総数は1,312人で、前年より29人増加している。そのうち県内に就職した者は915人で、前年より13人増加している。就職者総数に対する県内就職率は69.7%で、前年より0.6ポイント低下している。

県内就職率を専門分野別で見ると教育・社会福祉(98.1%)、農業(93.5%)、商業実務(75.6%)、医療(70.4%)が70%以上の高い率になっている。

県外就職者は4ページの表3に示すとおり397人で、県外就職の状況を就職先地方別で見ると、九州・沖縄186人(構成比46.9%)、関東129人(同32.5%)、近畿39人(同9.8%)、中国13人(同3.3%)、中部11人(同2.8%)の順となっている。

進学者総数は61人で、前年より11人減少している。そのうち、県内に進学した者は45人で前年より9人減少している。県内進学率は73.8%で、前年より1.2ポイント低下している。

表6 専門分野別進路状況(専修学校(専門課程))

(単位:人、%、ポイント)

区 分	総 数			専 門 分 野 別							
				工 業		農 業		医 療		衛 生	
	R5年3月	R4年3月	対前年増減	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月
卒業生総数	1,455	1,469	14	177	155	34	43	703	699	119	136
就職者総数	1,312	1,283	29	169	143	31	40	658	642	113	128
就職率	90.2	87.3	2.9	95.5	92.3	91.2	93.0	93.6	91.8	95.0	94.1
うち県内就職者	915	902	13	92	89	29	37	463	449	77	80
県内就職率	69.7	70.3	0.6	54.4	62.2	93.5	92.5	70.4	69.9	68.1	62.5
進学者総数	61	72	11	2	-	1	3	13	12	1	-
進学率	4.2	4.9	0.7	1.1	-	2.9	7.0	1.8	1.7	0.8	-
うち県内進学者	45	54	9	2	-	-	-	7	8	-	-
県内進学率	73.8	75.0	1.2	100	-	-	-	53.8	66.7	-	-
一時的な仕事に就いた者	8	11	3	-	-	-	-	4	7	-	-
一時的な仕事に就いた者の率	0.5	0.7	0.2	-	-	-	-	0.6	1.0	-	-
うち県内居住者	6	9	3	-	-	-	-	3	6	-	-
県内居住率	75.0	81.8	6.8	-	-	-	-	75.0	85.7	-	-
その他総数	74	103	29	6	12	2	-	28	38	5	8
その他の率	5.1	7.0	1.9	3.4	7.7	6	-	4.0	5.4	4.2	5.9
うち県内居住者	36	81	45	4	11	2	-	17	32	1	8
県内居住率	48.6	78.6	30.0	66.7	91.7	100	-	60.7	84.2	20.0	100.0

区 分	専 門 分 野 別							
	教育・社会福祉		商業実務		服飾・家政		文化・教養	
	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月
卒業生総数	58	66	203	200	3	2	158	168
就職者総数	52	60	164	133	-	-	125	137
就職率	89.7	90.9	80.8	66.5	-	-	79.1	81.5
うち県内就職者	51	57	124	115	-	-	79	75
県内就職率	98.1	95.0	75.6	86.5	-	-	63.2	54.7
進学者総数	5	6	17	32	-	-	22	19
進学率	8.6	9.1	8.4	16.0	-	-	13.9	11.3
うち県内進学者	5	5	14	26	-	-	17	15
県内進学率	100.0	83.3	82.4	81.3	-	-	77.3	78.9
一時的な仕事に就いた者	1	-	-	3	-	-	3	1
一時的な仕事に就いた者の率	1.7	-	-	1.5	-	-	1.9	0.6
うち県内居住者	-	-	-	2	-	-	3	1
県内居住率	-	-	-	66.7	-	-	100.0	100.0
その他総数	-	-	22	32	3	2	8	11
その他の率	-	-	10.8	16.0	100.0	100.0	5.1	6.5
うち県内居住者	-	-	8	20	-	-	4	10
県内居住率	-	-	36.4	62.5	-	-	50.0	90.9

(2) 令和5年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況を見ると、図8に示すとおり、医療、福祉が766人(58.4%、前年に比べ1.4ポイント低下)で最も多く、次いで情報通信業113人(8.6%、同2.4ポイント上昇)生活関連サービス、娯楽業89人(6.8%、同1.6ポイント上昇)宿泊業、飲食サービス業及び公務が57人(4.3%、宿泊業、飲食サービス業が同0.3ポイント上昇、公務が同1.1ポイント上昇)卸売業、小売業42人(3.2%、同1.1ポイント上昇)サービス業36人(2.7%、同1.4ポイント低下)の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図9に示すとおり、医療、福祉が565人(61.7%、前年に比べ1.2ポイント低下)で最も多く、次いで生活関連サービス、娯楽業62人(6.8%、同2.6ポイント上昇)宿泊業、飲食サービス業46人(5.0%、同1.3ポイント上昇)情報通信業43人(4.7%、同0.8ポイント上昇)卸売業、小売業及び公務が29人(3.2%、卸売業、小売業が同1.1ポイント上昇)公務が、同1.3ポイント上昇)サービス業25人(2.7%、同1.5ポイント低下)の順となっている。

図8 産業別就職状況の推移(専修学校[専門課程])

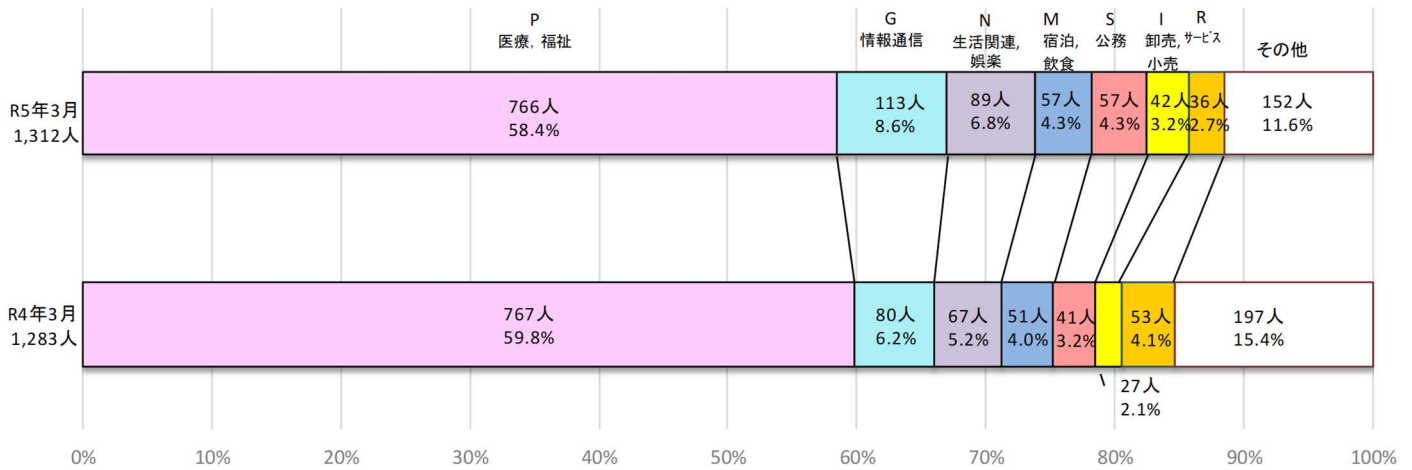
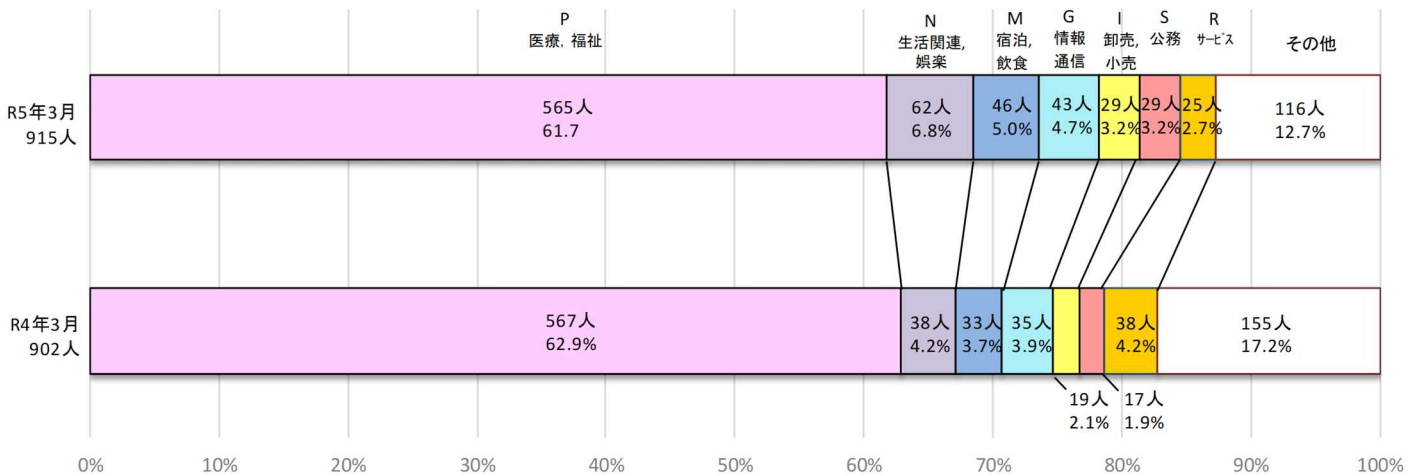


図9 産業別県内就職状況の推移(専修学校[専門課程])



5 高等学校

(1) 表7に示すとおり、令和5年3月卒業生総数は9,143人で、前年より274人減少している。

そのうち大学等へ進学した者は4,772人で、前年より25人増加している。大学等進学率は52.2%で、前年より1.8ポイント上昇している。県内の大学等へ進学した者は1,811人で、前年より75人増加している。

就職者についてみると、就職者総数は1,990人で、前年より132人減少している。そのうち県内に就職した者は1,523人で、前年より109人減少している。就職者総数に対する県内就職率は76.5%で、前年より0.4ポイント低下している。

卒業生総数のうち、4,351人(47.6%)が進学・就職等により県外へ転出し、4,790人(52.4%)が県内にとどまっている。

表7 学科別進路状況(高等学校)

(単位:人、%、ポイント)

区 分	総 数			うち県内		県内比率		うち県外		学 科 別					
	R5年3月	R4年3月	対前年増減	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月	普通科		農業科		工業科	
										R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月
卒業生総数	9,143	9,417	274	4,790	4,916	52.4	52.2	4,351	4,501	5,483	5,524	288	288	1,160	1,302
大学等進学者	4,772	4,747	25	1,811	1,736	38.0	36.6	2,961	3,011	3,669	3,641	40	25	172	159
大学等進学率	52.2	50.4	1.8	37.8	35.3			68.1	66.9	66.9	65.9	13.9	8.7	14.8	12.2
専修学校(専門課程)進学者	1,832	2,019	187	1,042	1,191	56.9	59.0	790	828	1,012	1,082	66	65	173	221
専修学校(一般課程)等入学者	266	216	50	197	132	74.1	61.1	69	84	205	185	6	10	11	3
公共職業能力開発施設等入学者	52	77	25	41	63	78.8	81.8	11	14	31	37	5	5	12	25
就職者	1,979	2,106	127	1,512	1,616	76.4	76.7	467	490	412	410	160	172	774	874
一時的な仕事に就いた者	43	20	23	39	15	90.7	75.0	4	5	22	11	2	2	2	-
上記以外の者	197	232	35	148	163	75.1	70.3	49	69	130	158	9	9	16	20
不詳・死亡	2	-	2	2	-	-	-	-	-
進学者及び入学者のうち就職している者(再掲)	11	16	5	11	16	100.0	100.0	-	-	5	8	2	1	-	-
就職者総数	1,990	2,122	132	1,523	1,632	76.5	76.9	467	490	417	418	162	173	774	874
就職率	21.8	22.5	0.7	31.8	33.2			10.7	10.9	7.6	7.6	56.3	60.1	66.7	67.1

区 分	学 科 別													
	商業科		水産科		家庭科		看護科		福祉科		総合学科		その他の学科	
	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月	R5年3月	R4年3月
卒業生総数	868	880	34	35	235	248	312	274	128	169	446	519	189	178
大学等進学者	207	219	8	10	81	85	224	193	29	46	232	261	110	108
大学等進学率	23.8	24.9	23.5	28.6	34.5	34.3	71.8	70.4	22.7	27.2	52.0	50.3	58.2	60.7
専修学校(専門課程)進学者	308	296	-	5	44	45	67	71	42	58	104	160	16	16
専修学校(一般課程)等入学者	5	4	-	-	1	4	5	-	3	1	30	9	-	-
公共職業能力開発施設等入学者	-	6	-	2	2	2	-	-	1	-	1	-	-	-
就職者	332	339	26	18	100	106	10	6	50	62	74	77	41	42
一時的な仕事に就いた者	9	1	-	-	5	5	-	1	3	-	-	-	-	-
上記以外の者	7	15	-	-	2	1	6	3	-	2	5	12	22	12
不詳・死亡	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
進学者及び入学者のうち就職している者	1	3	-	-	-	-	-	-	3	1	-	3	-	-
就職者総数	333	342	26	18	100	106	10	6	53	63	74	80	41	42
就職率	38.4	38.9	76.5	51.4	42.6	42.7	3.2	2.2	41.4	37.3	16.6	15.4	21.7	23.6

就職者総数は、就職者数に進学者及び入学者のうち就職している者を加えた数値

(2) 令和5年3月卒業者のうち県内に就職した者は図10に示すとおり、1,523人で、前年より109人減少している。

就職先市町村別でみると、大分市に就職した者が778人(全体の51.1%)、次いで別府市153人(同10.0%)、中津市129人(同8.5%)、日田市79人(同5.2%)、佐伯市58人(同3.8%)の順となっている。

また、就職先を県内の地域別でみると、図11に示すとおり、中部882人(構成比57.9%)、次いで東部230人(同15.1%)、北部228人(同15.0%)、西部87人(同5.7%)、南部58人(同3.8%)及び豊肥38人(同2.5%)の順となっている。

図10 県内就職者の就職先市町村状況の推移 (高等学校)

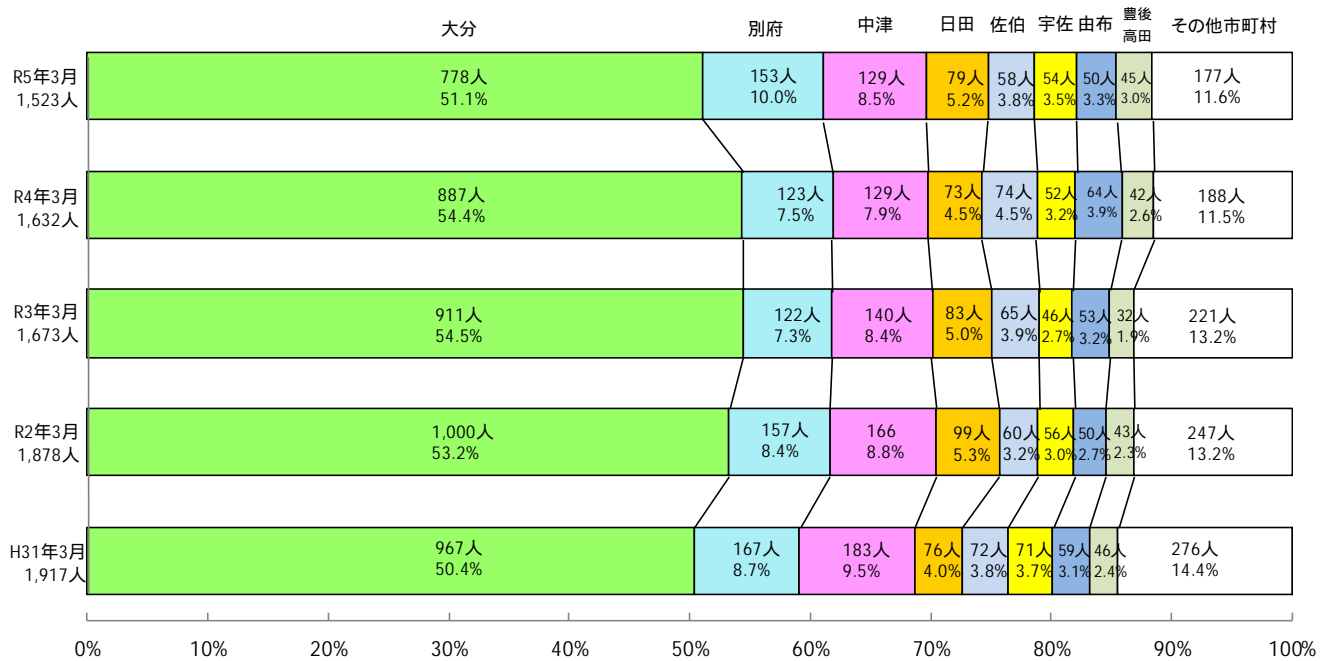
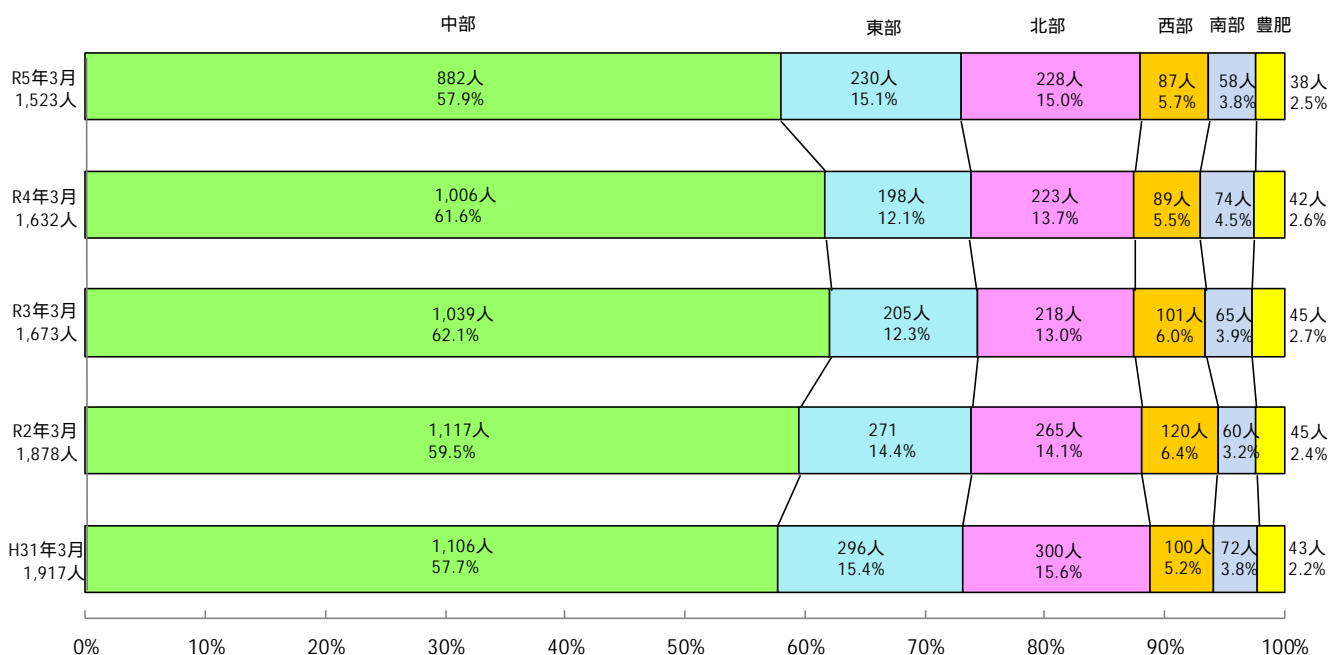


図11 県内就職者の就職先地域状況の推移 (高等学校)



(3) 令和5年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況を見ると、図12に示すとおり、製造業が686人(34.5%、前年に比べ0.9ポイント上昇)で最も多く、次いで建設業246人(12.4%、同0.7ポイント低下) 公務164人(8.2%、0.3ポイント低下) 卸売,小売業160人(8.0%、同0.5ポイント低下)の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図13に示すとおり、製造業が500人(32.8%、前年に比べ0.4ポイント上昇) 次いで、建設業204人(13.4%、同0.4ポイント低下) 卸売,小売業134人(8.8%、同1.2ポイント低下) 医療,福祉122人(8.0%、同0.3ポイント低下)の順となっている。

注) 図12、図13の出典は『令和5年度 学校基本調査』

図12 産業別就職状況の推移 (高等学校)

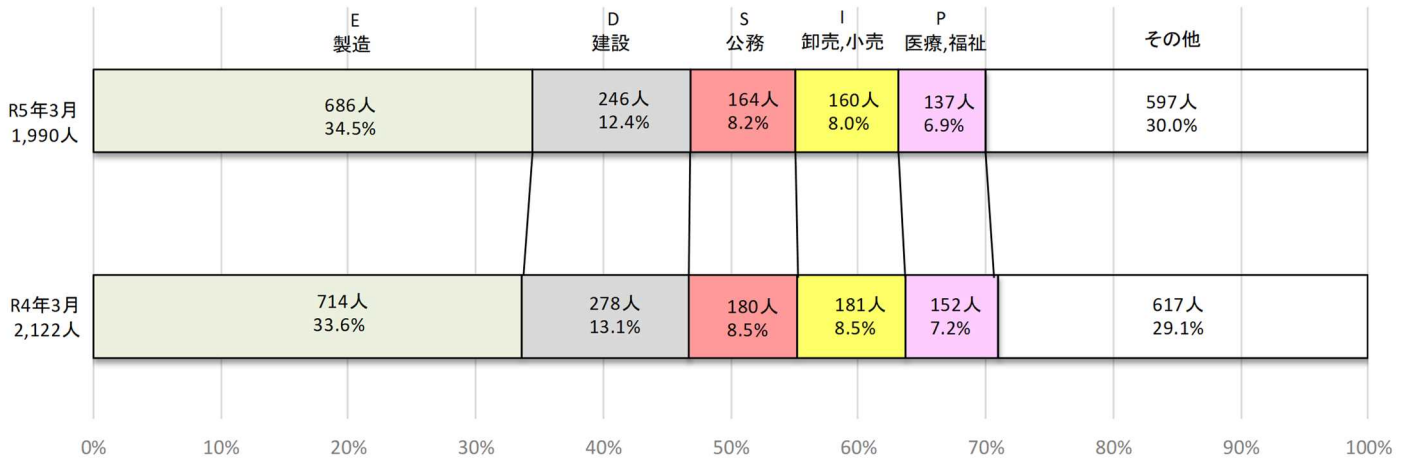


図13 産業別県内就職状況の推移 (高等学校)

